



ゆずり葉だより

編集・発行/ゆずり葉コミュニティ 事務局・広報 (発行部数) 4,700部
(住所) 〒665-0024 宝塚市逆瀬台6丁目1番1号 宝塚市立逆瀬台小学校内
(Eメール) yuzurihacom@a.zaq.jp (連絡先) 中村 TEL 72-5644
(掲示板) http://8507.teacup.com/yuzuriha/bbs (自由投稿版)
(ブログ) http://www.voluntary.jp/weblog/myblog/230
(ホームページ) http://yshr.exblog.jp/ (TEL/FAX) 0797-73-8839

健康で
明るく
楽しい
まちづくり



逆瀬台自治会、阪急青葉台自治会の「センター会館完成」



旧「青葉台逆瀬台自治会館」が老朽化し、耐震診断の結果も不合格と査定され建替えを検討していました。このほど(財)自治総合センターの助成金などを活用し、逆瀬台・阪急青葉台両自治会の拠出金を加えて建替えを実施。1月18日(日)に落成式を行いました。会館の名称も両自治会で公募して新たに「センター会館」と命名されました。両自治会の活動拠点として地域の活性化に大いに貢献できると期待されています。

宝塚ゴルフ倶楽部に自然災害時の避難所ができました



現在、災害時の宝塚市指定避難所としてゆずり葉コミュニティ域内は、逆瀬台小学校、光丘中学校、宝塚高校、宝塚西高校があります。平成26年4月1日、宝塚ゴルフ倶楽部に対して、一時避難所として施設の開放をお願いしました。その結果、宝塚市域において避難勧告を要する災害等が発生した場合、快く施設提供を頂く同意を得ましたので、同年11月11日に覚書締結式を行いました。また、阪急逆瀬台マンション向かい側の逆瀬台1丁目バス停付近に新たな非常用通用口を増設する計画です。

「ボランティア活動の登録」と「活動助成金の申込み」募集

逆瀬台小学校区の安全安心で、いつまでも住み続けたいまちづくりにボランティアな住民活動が重要になっています。毎年継続して当会は、これらの活動を支援するために「活動者登録届」と「活動事業実施計画書兼助成金交付申込書」により募集しています。平成27年度の締切り日は、5月10日(日)です。6月7日(日)の役員会で審議、助成金の配賦を決定します。用紙は当会ブログで検索しダウンロードして役員に提出して下さい。



逆瀬台自治会は、平成26年10月26日(日)に「第12回逆瀬台文化祭」音楽祭・展覧会・お茶席を盛大に開催しました。その中で「宝塚市トリプル周年」を記念して、「写真で見る宝塚の歴史展」が展示されました。宝塚市の懐かしい写真パネルを来場者をご覧になり、宝塚の文化と歴史のあるまちを再認識しました。ただ1日だけの展示では残念だ……との声も多く聞かれました。



平成27年度定時役員会(総会)を5月10日(日)午前10時から開催します! オープンな会議です! 奮って参加ください!

ゆずり葉コミュニティの定時役員会を「ゆずり葉コミュニティルーム」で標題のとおり開催します。議題は、平成26年度の活動報告と会計決算・監査報告ならびに平成27年度の役員選任・委員選出および事業計画と会計予算の審議・承認です。平成26年度の活動報告と会計決算の概要は次のとおりです。

平成26年度活動報告

全体活動

- (1) 定時役員会
平成26年4月27日(日)に開催。役員17名(欠席2名)、非議決権者9名出席。
平成26年度 活動報告・会計決算・監査報告の承認を受けた。
平成27年度 役員選任・委員選出 事業計画・会計予算の審議と承認。
- (2) 会議開催
① 定時役員会: 1回/年。
② 役員会: 5回/年。
合計12.5名参加。
- (3) 五役会、2回/年、12名参加
- (4) 広報委員会: 17回/年、85名参加
- (5) 経理委員会: 7回/年、18名参加
- (6) ゆずり葉まつり、運動会など活動支援会議(コミュニティ連絡会議): 5回/年、135名参加
- (7) 福祉ネットワーク会議: 平成26年10月5日(日)実施。32名参加
- (8) ゆずり葉まつり
平成26年10月18日(土)に開催。家庭・地域・学校が一体となって取り組まれた。「お神輿わっしょい」「子供コーラス」「お化け屋敷」「ゲーム」などで盛り上がり、子供たちの健全育成の醸成となった。
- (9) 逆瀬台小学校運動会
平成26年9月27日(土)に開催。「追っかけ玉入れ競技」に参加。
- (10) 地域福祉「第2地区セーフティネット会議」
平成26年10月11日(土)に開催。宝塚市地域福祉計画(第2期)の施策を推進するにあたり、エリア制によるネットワークの構築が重要となっている。「より身近なエリア」「概ね小学校区のエリア」「7プロック(地区)のエリア」「宝塚市のエリア」の4領域ごとの活性化です。地区自治会連合会、地区民児協議会、社協地区センター、地域包括支援センターによる会議に参加。
- (11) 宝塚市まちづくり協議会「代表者交流会」平成26年5/7(水)、6/2(月)、9/3(月)、11/5(水)、平成27年1/7(水)、3/11(水)、6/10開催され特命部長(渉外)が出席。

2面に続く

平成26年度会計決算報告 (単位:円)

Table with financial data for FY26, including income and expense sections with columns for budget, actual, and description.

1面から続く
事務局活動
広報委員
①広報紙の発行とブログの更新
「ゆずり葉だより」を年4回、B4版4面、カラー印刷で発行した。

書記委員
役員会のレジュメ資料は、会議開催日の20日前に作成し、役員19名と関係委員に配布した。
経理委員
支払の請求があれば、出納は書類を確認して迅速・正確に行なった。

施設委員
活動拠点「ゆずり葉コミュニティルーム」の利用状況は、延べ420時間/年であった。
活動交流事業
①4マンシヨ自治会と4マンシヨ管理組合で構成する「白瀬川兩岸集合住宅協議会」は、毎月第2日曜日に代議員が集まりコミュニティシヨン会議を行なった。

子どもの健全育成・三世交代事業
①子ども親高齢者の異世代ふれあいを通して連帯意識を培うべく、小学生入学・卒業の歓迎会、クスマス会、里山ハイキング&パーベキエ、芋ほり、遊ぼう会など野外で三世代のふれあい事業を実施した。

健康・福祉ネットワーク事業
①平成26年10月5日(日)、14の構成団体の32名により福祉ネットワーク会議を実施した。
②住み慣れた地域での健康と安心をを目標し、健やかでやすらぎに満ちた暮らしと、生涯にわたる健康づくりを推進した。

平成27年度の事業計画および会計予算については、平成26年度の実績とほぼ同様のため紙面の都合により掲載を省略しました。

宝塚市まちづくり計画に位置付けられた地域事業補助金
(1) 逆瀬台夏祭り 60,000円
(2) 逆瀬台文化祭 (音楽会・展覧会・お茶会) 60,000
(3) 逆瀬台桜まつり 30,000
(4) グリーンハイツ・人形劇公演 20,000
合計 170,000
宝塚市社会福祉協議会の福祉コミュニティ支援事業助成金
(1) 光が丘老人クラブ活動事業 87,428円
(2) 光が丘福祉活動事業 42,149
(3) 白瀬川ブロック・4サロン 40,000
(4) 逆瀬台福祉活動 29,970
合計 199,547

(5) ゆずり葉散策路整備事業
①平成10年から始まった整備事業を継続して、裏山の豊かな自然を生活

(7) マンション群で「食の安全事業」としての直販実施
超高齢化が進み、急取の多いベッタウンである当地は、近隣に商店街がないため、食品の直販を始め地域づくりを高める多彩な取組みを展開した。